

件名：新型コロナウイルス対策に関するマダガスカル政府発表（7月6日分）

○ポイント

- 7月6日（月）、マダガスカル政府が、新型コロナウイルス対策に関する発表を行いました。発表の時点での感染確認件数は累計3250件です。
- 事態は刻々と変わりますので、最新情報の入手に努めてください。

○本文

7月6日（月）の新型コロナウイルス対策に関するマダガスカル政府発表の主要点は以下のとおりです。

1 7月6日（月）の新規感染者は309人で、累計感染者数は3250人となった。なお、新規感染者数309人は、過去最高人数である。新規快復者は27人で、累計快復者数は1135人となった。新たな死亡者は1人で、累計死亡者数は33人となった。現在の入院者は2082人（前日比で281人増加）で、重症者は45人（前日比で12人増加）である。

2 新規感染309件のうち、303人がアナラマンガ地域圏（アンタナナリボの所在する地域圏）、2人がアチナナナ地域圏（トアマシナの所在する地域圏）、2人がメナベ地域圏（ムルンダバの所在する西部の地域圏）、2人がイタシ地域圏（アナラマンガ地域圏の南部に隣接する地域圏）で確認された。

3 27人の新規快復者のうち、9人はアナラマンガ地域圏、2人はフォールドファン、6人はアナランジルフ地域圏（トアマシナの北にある地域圏）、1人はブングラバ（アンタナナリボの西250キロ）、2人はアリボニマム（Arivonimamo、アンタナナリボから西に約50km）、3人はアロチャ・マンガロ地域圏（ムラマンガの所在する地域圏）、4人はトアマシナで快復した。

事態は刻々と変わりますので、引き続き政府から最新情報の入手に努めるとともに、手洗い、うがい、マスク着用などの通常の感染症対策を行い、体調に異常がある方は早めの医療機関受診を心がけてください。

【参考：関連する日本のウェブサイト】

新型コロナウイルス感染症（外務省 安全海外ホームページ）

<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省ウェブサイト）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)

日本国国立感染症研究所（コロナウイルスに関して）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>